

SSDコミュニケーション軸ミニシンポジウム

都市を使い切る働き方

《劇場／仕事場／都市》

SSDコミュニケーション軸ミニシンポジウム

都市を使い切る働き方《劇場／仕事場／都市》

日時:2012年 6月24日[日] 13:30start

講師:高山明 [演出家/Port B]

中村健太 [株式会社シゴトヒト代表取締役]

会場:都市・建築学専攻仮設校舎ギャラリートントク[仙台市青葉区片平2-1-1東北大学片平キャンパス]

ファシリテーター:本江正茂 [東北大学都市・建築学専攻准教授]、中西泰人 [慶応義塾大学環境情報学部准教授]

一般公開 [ウェブ上のエントリーフォームよりお申し込み下さい]

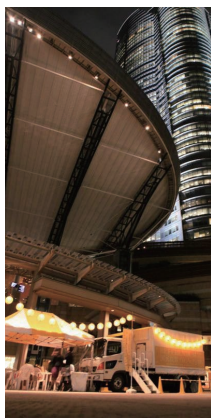


※会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。



高山明 [演出家/Port B]

1969年生まれ。2002年ユニットPort Bを結成。演劇を専門としない表現者たちとの共同作業によって、既存の演劇の枠組を超えた活動を展開している。「個室都市東京」「完全避難マニュアル」など現実の都市や社会に存在する記憶や風景、既存のメディアを引用し再構成しながら作品化する手法は、大きな注目を集めている。



中村健太 [株式会社シゴトヒト代表取締役]

1979年生まれ。生きように働く人の求人サイト「東京仕事百貨」を立ち上げ、「自分ごと」「隣人を大切にする」「贈り物」な仕事を、全国各地で取材し、紹介している。そのほかにもまちおこしなどのディレクター、各種メディアやプロジェクトのプランナー、キャリア教育などにに関わり、「シブヤ大学しごと課」ディレクターや「みちのく仕事」編集長も務めている。

